



ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会 2011年（平成23年）2月25日号 No. 1521

目次

■ 2010年の日ロ貿易 1	
—総額は前年比でほぼ2倍増—	
■ トピックス 8	
資生堂がモスクワでイベント計画 / 8	
伏木富山港・ウラジオ港輸送物流実験 / 8	
日・ウズベク首脳会談、投資強化で合意 / 8	
■ エトセトラ 8	
「ロシア医療ビジネスセミナー」のご案内 / 8	
『調査月報』2011年3月号のご案内 / 9	

2010年の日ロ貿易 —総額は前年比でほぼ2倍増—

はじめに

日本財務省から2010年の貿易統計が発表されたことを受け、当会では2010年1～12月の日本とロシア間の貿易に関し、輸出入商品構成をまとめた。そこで、今回の速報では、早速この資料をお届けする。

なお、今回紹介する2010年のデータは、すべて速報値である。当会『調査月報』5月号（4月20日発行）において、確定値を掲載するとともに、より詳しい解説をお送りする予定である。また、ロシア以外のNIS諸国との貿易額は前号に掲載済みだが、NISとの輸出入商品構成は『調査月報』6月号（5月20日発行）に掲載予定だ。

本資料では財務省発表の円表示の貿易統計を独自にドル換算して示している。その際に、図1、表1、表3、表5が月ごとの為替レートで換算した数値を積み上げたものであるのに対し、表4および表6は年平均レートで単純に換算したものであり、したがって両者は総額が微妙にずれているので、ご注意ください。

2010年の日ロ貿易は、輸出入合計で240億7,013万ドルとなり、前年比98.1%増となった。経済危機で大幅な縮小を余儀なくされた前年から一転して、ほぼ2倍増を記録したことになり、伸び率という点では過去最高となった。とくに、危機からの回復効果で、輸出の拡大が目覚ましく、前年比143.0%増の80億602万ドルとなった。一方、輸入の伸びも81.4%増